

令和5年度

拠 点 区 分 計 算 書 類

令和 5年 4月 1日
令和 6年 3月 31日

法人名 玉城福社会
拠点区分名 だいがく保育園拠点区分

計算書類に対する注記

(でいご保育園拠点区分)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
- ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品並びにソフトウェア一定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金一職員の退職金支給に備えるため、沖縄県社会福祉事業共済会規程による退職給付引当金を計上している。
- ・賞与引当金一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び沖縄県社会福祉事業共済会の退職共済制度による。

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) でいご保育園拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) でいご保育園拠点区分資金収支明細書（別紙3(Ⅹ)）
- (3) でいご保育園拠点区分事業活動明細書（別紙3(Ⅺ)）は省略している。
- (4) でいご保育園拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア. 法人本部サービス区分
 - イ. でいご保育園サービス区分
 - ウ. でいご学童クラブサービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	7,700,000	0	0	7,700,000
建物	103,258,328	0	3,444,460	99,813,868
合 計	110,958,328	0	3,444,460	107,513,868

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産)	7,700,000円
建物(基本財産)	99,813,868円
計	107,513,868円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 4,000,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物(基本財産)	218,021,318	118,207,450	99,813,868
建物	1,998,000	317,964	1,680,036
構築物	5,047,400	4,172,697	874,703
車輛運搬具	7,364,527	6,271,264	1,093,263
器具及び備品	37,933,420	30,430,529	7,502,891
合 計	270,364,665	159,399,904	110,964,761

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし

11. 重要な後発事象 該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

長期前払費用（固定資産）に1年基準を適用し流動資産へ振り替える際、前払費用（流動資産）勘定にて下記ア・イが混在することになる。

ア. 支払資金たる前払費用

イ. 支払資金から除かれる前払費用

計算書類明瞭表示の観点から「1年以内長期前払費用」を追加して表示している。